

募 集 要 項

氏 名：新田隆司	研究室：第2研究室棟 572 研究室
専攻分野：経営戦略	
演習テーマ：経営戦略論、イノベーション	E-mail：nitta.r@cc.kyoto-su.ac.jp

【ゼミの概要】

今回応募する皆さんが3期生となります。ゼミでは、経営戦略論やイノベーションに関わるテーマについて、具体的なデータや事例を観察しながら学んでいきます。また卒業後にも役立つように、自分のアイデアや意見を読み手/聞き手にわかりやすく伝えるための練習を重ねていきます。

<演習1>

活動内容：ゼミのメンバーで本を輪読して、経営戦略やイノベーションについての理解を深めていきます。具体的には、下記の2冊の本を読むことを予定しています。そこでは、多様な視点から現象を捉えていけるようにします。どのような社会現象も視点を変えれば、メリットとデメリットの双方が存在するはずです。「鳥の目、虫の目、魚の目」で考えていきましょう。

<演習2>

活動内容：レポートの書き方を集中的に学んでいきます。ここでパラグラフライティングや論理的な文章の書き方を勉強することで、レポートや卒論だけでなく就職活動の書類を作成する際にも役立つスキルを身に着けることができます。具体的には、他人のツッコミを意識して、それに丁寧に応答していくことが重要となります(吉岡, 2015)。読み手に丁寧に応答し、彼ら/彼女らを納得させるには、根拠が充実していること(理由、説明、例示の3点セット)が重要となります。その根拠の示し方などについて実践的にハンズオンで学んでいきます。

目標：他者の視点を意識しながらレポートの書き方の基礎を身に着ける。その基礎を前提として、経営戦略やイノベーションに関わる議論や事例について、批判的に考察をしたり、独自の論点を見出したりして、それらについて文章で表現することができるようになる。

<演習3>

活動内容：研究一般の全体像を理解した上で、経営戦略論やイノベーションに関わるテーマについて、グループで調査・研究に取り組んでいきます。

目標：グループワークを体験する。異なる意見をまとめて1つの形にする難しさを乗り越える経験をしていきましょう。自分たちで主体的に調べものをしたり、データを分析したりする最初の経験になると思います。

<演習4>

活動内容：演習3の内容を引き継ぎ、イノベーションや企業の経営戦略に関する問題についてさらなる検討を重ねていきます。グループでの調査・研究の成果を他大学との合同ゼミなどで発表することも検討しています。

目標：グループワークで実践した研究内容を具体的な成果物にブラッシュアップしていきます。またこの活動の中で、全く初めて研究内容を聞く人に対しても、研究の意義をしっかりと伝えていくことを学びます。

<演習5・6>

活動内容：卒業論文を作成していきます。次のような検討事項や作業内容を含みます。
○興味のある現象や業界について調査する。
○“面白い問い”や“意義ある問い”を探索する。
○その問いにアプローチするための具体的なデータについて検討し、データを分析する。
○既存研究を調べていき、どのような点がまだわかっていないのかを整理していきます。
○「なるほど、そうか!」と思うような研究の最終的な主張・意義を考えていきます。

目標：卒論の執筆完了

【教員からの要望】

積極的にゼミに参加したい人に向いていると思います。本や論文を読んだり、本や論文を読んで議論したりすることが多いです。そういった活動に取り組むということを理解しておいてください。

【履修希望科目】

経営戦略論、イノベーション・マネジメント論等の関連科目を履修しておくことが望ましいです。

【ゼミ生の声】

・ゼミ生A

新田ゼミでは、本の輪読や輪読で出た疑問に対しての討論を主に行っています！本を読む機会、人と話す機会がたくさんあるので、読書が好きな人、人と話すことが好きな人にはとてもおすすめです！

・ゼミ生B

この新田ゼミの目標は二つあります。一つ目は本を読む習慣をつけることです。そのためにゼミでは本を輪読します。二つ目は自主性を高めることです。ゼミ内で自分の意見を言う機会が多々あります。最後に私は本を読むことが嫌いでしたが、本を読むことは社会人になった際、非常に重要なことだと考えます。このゼミを選んだ理由は本を読む習慣をつけられる最後の機会だと感じたからです。私はこのゼミは長所を伸ばすよりも、短所を補いたいという方に向いていると感じました。